

6月例会 朝まで機青連「朝までやれんのか」

6月21日 於 たき川旅館本館

(株)ハタナカ 畠中国彰

去る6月21日、たき川旅館本館にて『朝まで機青連～朝までやれんのか?～』を開催いたしました。「とにかくしゃべろう!」「会員さん同士が悩みや想いを語り合える場をつくり、そこから気づきや、新たな仲間作りができる場所を作ろう!」そんな想いで今回の企画を進めてまいりました。会員の皆様にはお忙しい中、また足元の悪い中、44名と言うたくさんの皆様にご参加いただきました。本当にありがとうございました。

先ず1部では食事をとりながら、また、話の潤滑油として少量のお酒をいただきながら、参加者44名を世代や業種を超えた8グループに分けて、各グループで完全にフリートークでお話をしていただきました。若手の会社での悩みを分かち合うグループあり、自己紹介から始めるグループあり、最近の景況を語り合うグループありと各グループそれぞれの切り口で話が盛り上がったようで、換気のために会場の窓を開けていたのですが、周辺の方から苦情をいただくほど場内は賑やかでした。

途中、当会顧問の中村先生も飛び入り参加いただき、今後の日本ものづくりはどうなるのかという内容で、他の講演会では聞けないような実名入りのお話をしていただきました。

また、府会議員としても活躍中の秋田社長も忙しい中開会からご参加いただき、持っておられる情報や想いを惜しみなく、熱く語っていただきました。第1部の締めとして、若手新入会員の皆さんから各グループの報告をしていただきました。突然の指名でしたが、皆さん、それぞれの言葉で一生懸命何かを伝えようと話をしてくれました。

午後10時、第2部がスタートしました。グループ分けとしては、新入会員プラスベテラン幹事のグループ、五役と歴代代表のグループ、そして幹事と幹事経験のある先輩のグループを8グループ作り、ここでもフリートークでお話をしていただきました。12時頃に先輩方が中座されるまで、1部よりもさらに濃い内容の話が飛び交っていたようです。

その後も時間がたつにつれ、少しずつ人数は減りましたが、そのたびに新たな輪ができ、話が尽きることはありませんでした。世代や業種を超え、先輩も後輩も関係なく、ざっくばらんに喧々譁々と話し合える、これぞ機青連と言う素晴らしい例会になったように思います。私もいろいろ話をさせていただきましたが、理想や思いを語れば語るほど、それを実行できていない自分を再確認し、改めて決意を固めると言う場面ばかりでしたが、本当に素晴らしい時間が過ごせたと思います。

午前7時半、代表の締めの言葉で閉会致しましたが、新入会員さんを含む10人程の会員さんが残っておられました。本当にお疲れ様でした、そしてありがとうございました。最後になりましたが、今回旅館を丸ごとお貸しいただいたたき川旅館様、また、差し入れをいただいた友好団体の皆様、本当にありがとうございました。

